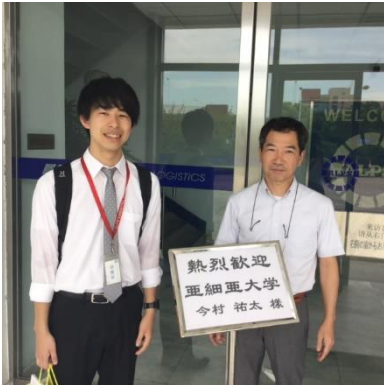


国際・多文化インターンシップ —中国での調査を終えて—

「国際物流の今を知る」

今村 祐太(Imamura Yuta)



<研修期間>

2019年8月27日～8月30日

<派遣先国・地域、都市名>

中国・上海

<企業名(業種)>

アルプス物流(上海)(物流)

<業務内容>

基本的な貿易関連の講義や倉庫業務、営業同行を経験させていただき、最後にパワーポイントを使って学んだことを社員の皆さんの前で発表しました。

<新たに気付いたこと>

中国で働くには何が大切か。柔軟な対応力と迅速な判断です。それは倉庫作業、営業等全ての業務で感じました。海外で働く以上、言語は極めて大切であることは言うまでもありませんが、言語以外のコミュニケーションの重要性にも気づかされました。

「海外の旅行社で働くことの実態を知る」

渡邊 学人(Watanabe Gakuto)

<研修期間>

2019年8月27日～8月30日

<派遣先国・地域、都市名>

中国・上海

<企業名(業種)>

日中平和観光株式会社(旅行社)



<業務内容>

空港出迎え、ホテル視察、報告書作成、ホテル周辺マップ作成、添乗員サポート、会場準備

<新たに気付いたこと>

今まで旅行社というものは旅行を提案しそれを提供するという安直なイメージしかなかった。しかし実際はホテルの視察や会場準備などあまり目立たない業務もあることを知れた。それ以外にも事務所での電話のやり取りのように、日本語と中国語とが飛び交う現場に居合わせることで、改めて言語の重要性を痛感した。